



報道関係各位  
プレスリリース  
CNJ\_GQPR2020012

2020/5/18

コンデナスト・ジャパン

**『GQ JAPAN』本誌連動のWEB企画、**  
**“私たちは、どう生きるか”**  
**“A MESSAGE OF HOPE”本日スタート**



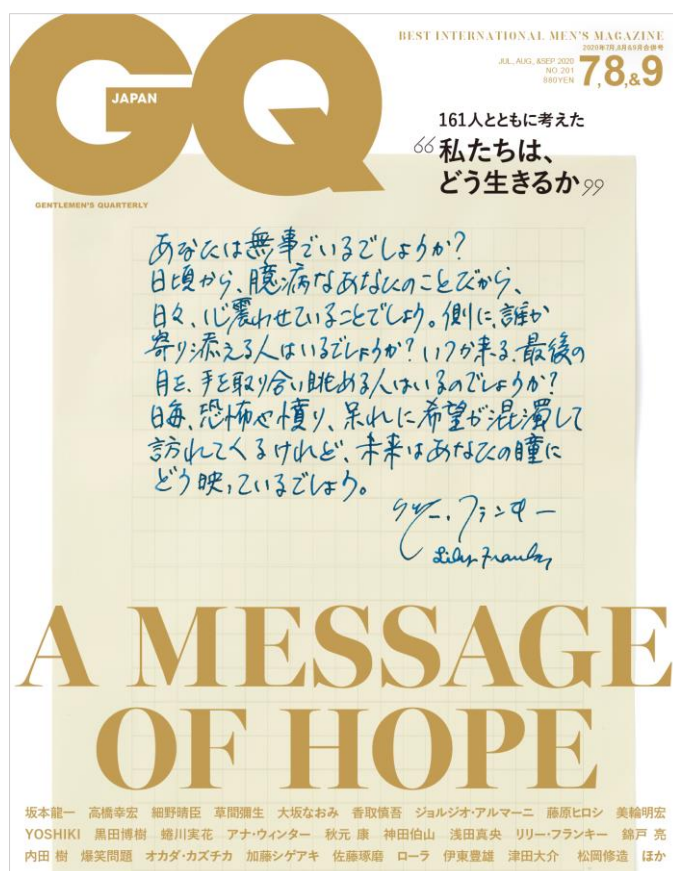
**A MESSAGE  
OF HOPE**

『GQ JAPAN』（コンデナスト・ジャパン発行）は、本日より本誌連動のWEB企画“A MESSAGE OF HOPE”をスタートします。世界中で新型コロナウイルスの問題が深刻化し、私たちの多くは活動自粛の生活を余儀なくされています。ともに遊び、働き、語らい、音楽を聴き、映画を観て、食事をする……そんな当たり前だと思っていたことが、満足にできない日々になりました。出口の見えない不安もあるなか、それでも前を向いて生きるために困難を乗り越えて、希望へと私たちの生活をつないでいきたい、という願いのもと、『GQ JAPAN』の呼びかけにより様々な分野で活躍する人たち——坂本龍一、草間彌生、大坂なおみ、香取慎吾、ジョルジオ・アルマーニ、藤原ヒロシ、美輪明宏、YOSHIKI、黒田博樹、アナ・ウィンター、浅田真央、錦戸亮、ローラなど、161 人もの著名な方々にご協力をいただき、ポジティブな“メッセージ”を発信する特集をつくることができました。この本誌特集に連動した“A MESSAGE OF HOPE”のWEB企画連載は、本日より『GQ JAPAN』のウェブサイトおよびSNSにてスタートします。

また、5月25日（月）発売の『GQ JAPAN』7、8&9月合併号の本誌では、『GQ JAPAN』の呼びかけに賛同してくださった寄稿者のひとりであるリリー・フランキーさんが「ラブレターでした」と語った直筆の文章が表紙を飾ります。「あなたは無事でしょうか？」という問いかけからはじまるこの文章は、“私たちは、どう生きるか”と題し

たこの特集企画のために『GQ JAPAN』が投げかけた質問に、リリーさんが寄せた直筆の回答の一部です。愛用のペリカンの万年筆で原稿用紙に書かれたこの文章を読むと、本物のラブレターを読んでいるよう。特定の誰かに向けられたものようでいて、「私」にも向けられているラブレターなのです。「このウイルス感染症があらわにした僕たちの社会と現実の、非情なまでの非常事態のただなかで発行される雑誌に、愛のこぼれによる表紙をつくることのできたのは幸運だと思う」と『GQ JAPAN』編集長の鈴木正文は語ります。

10年後、20年後にも参照されるような、この100年に一度のパンデミックの状況を、日本の、そして海外の、あらゆるレベルの文化の担い手たちがどう生きたのか、貴重な「証言」となり「記録」となることを願って編まれた特集にご期待ください。



『GQ JAPAN』2020年7、8&9月合併号 © 2020 CONDÉ NAST JAPAN. All rights reserved.

『GQ JAPAN』7、8&9月合併号は、オンライン書店にて予約注文受付中。全国書店では5月25日（月）より随時発売予定です。書店でのご購入の際には、密にならないようお気をつけください。

- GQ JAPAN ウェブサイト <https://gqjapan.jp>
- Instagram <https://www.instagram.com/gqjapan/>
- Twitter <https://twitter.com/GQJAPAN>
- Facebook <https://www.facebook.com/GQJAPAN>

#### 【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在20の国と地域で発行する、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。Globalな視点で物事を考えることができ、Independentで成熟した男性の24時間365日の情報源として、2003年に創刊。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のためのライフスタイル誌として、幅広い層から支持を得ている。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ MEN OF THE YEAR」も好評。編集長：鈴木正文（すずき まさふみ） / 発売：25日 / 価格：880円 / 発行：コンデナスト・ジャパン  
インターネットへ掲載の場合、次のURLを掲載の上、リンクしてください。<https://gqjapan.jp/magazine/latest/>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先：『GQ JAPAN』PR [mrk@condenast.jp](mailto:mrk@condenast.jp)